

お客様へ ●安全に長くお使いいただくために大切な内容です。必ずお読みください。

<p>警告</p> <p>誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。</p>	<p>注意</p> <p>誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。</p>
<p>必ず実施</p> <p>●点灯異常の際は電源を切る 異常を感じたときはすぐに電源を切り、工事店・電気店に相談してください。そのまま使用すると、落下によるけがや火災の原因になります。</p>	<p>必ず実施</p> <p>●定期的に点検する 3年に1回は専門家(工事店・電気店)による点検を実施してください。設置して8～10年*経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。点検せずに長時間使用を続けると、まれに発煙・発火・感電などの原因になります。 ※使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。(JIS C8105-1解説による)</p>
<p>禁止</p> <p>●本製品の直下に熱源を置かない 照明器具の真下に暖房器具などの熱源を置かないください。変形・変色・火災の原因になります。</p> <p>●可燃物を近づけない 照明器具を布や可燃物で覆ったりかぶせたり、あるいは燃えやすいものや家具などを近づけないください。近づけると相手材の変形・変色や火災の原因になります。</p>	<p>禁止</p> <p>●光を直視しない 点灯中にランプを直視しないでください。目を痛めることがあります。</p>
<p>●破損した器具を使用しない 照明器具が破損していることを確認したときは、電源を切り使用を中止し、工事店・電気店に相談してください。使用を続けると感電・火災・落下・けがの原因になります。</p>	<p>●点灯中・消灯直後にさわらない 点灯中や消灯直後は器具が高温になっていることがありますので、触れないでください。やけどの原因になります。</p>
<p>●分解・改造をしない 照明器具の分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・火災の原因になります。</p>	<p>●器具のすき間に金属や可燃物などを差し込まない 感電・故障・発煙の原因になります。</p>

LED照明使用上の一般注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤作動することがあります。器具とコントローラ受信部を離して使用してください。
- ラジオ、ワイヤレス機器は、なるべく本製品から離して使用してください。雑音が入ったり、誤作動したりすることがあります。
- LED照明は、同一型番でも発光色、明るさが異なることがあります。
- 表示が発光するスイッチに使用した場合、スイッチの発光部が暗くなったり点灯しなかったりすることがあります。
- 照射距離が近い場合、光むらが発生することがあります。

お手入れ方法

- 明るく安全に使用するため、以下の方法で定期的に清掃してください。
- 清掃する際は必ず電源を切り照明器具が冷えたことを確認してから行ってください。
 - 照明器具のすき間に金属や可燃物を差し込んで清掃をしないでください。内部に残った場合に、発火や火災の原因になります。
 - 清掃には、水または薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞って拭いてください。そのあと洗剤が残らないように水拭きしてください。
 - シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。破損、変色の原因になります。

保証とアフターサービス

- 保証期間**
保証期間は、お買い上げ日より3年間です。24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。
※物件または使用環境により保証内容が異なることがあります。詳しくは担当営業にお問い合わせください。
保証期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。保証期間内でも有料になることがあります。詳しくは保証規定をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理**
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。
- 補修用性能部品の保有期間について**
当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- アフターサービスについて**
ご不明な点はお買い上げの販売店、またはLED照明サポートコールにお問い合わせください。

保証規定

保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

- ①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
- ②お買い上げ後の取り付け場所の移設・輸送・落下などによる故障および損傷
- ③火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外電源(電圧・周波数)の使用などによる故障および損傷
- ④車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
- ⑤施工上の不備に起因する故障や不具合
- ⑥法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷
- ⑦日本国以外での使用による故障および損傷

アイリスオーヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号 法人向けLED照明ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/>

製品に関するお問い合わせは(通話料無料) **LED照明サポートコール 0800-111-5300** (受付時間) 平日9:00～17:00、土・日・祝日9:00～12:00 / 13:00～17:00 (年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAXでのお問い合わせは(通話料無料) **0800-888-2600** Webからのお問い合わせは(メールフォームにご記入のうえ送信してください) <https://www.irisohyama.co.jp/led/houjin/contact/>

IRIS ECOHILUX LEDベース照明 エコハイルクス

グリッド照明 FITLC 対応 1灯 600サイズ 器具本体

このたびはアイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。取扱説明書を必ずお読みになり、正しく安全にご使用ください。また、この取扱説明書は大切に保管してください。

安全上の注意	ここに示した注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。
図記号の意味	注意を促す記号 してはいけない [禁止]内容 しなければならない [指示]内容

施工担当者様へ ●工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。

<p>警告</p> <p>誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。</p>	<p>必ず実施</p> <p>●電源は定格電圧・定格周波数で使用する 電圧 AC100-242V (電圧変動 ±6%以内)、周波数 50 / 60Hzであることを確認してから、LEDユニットの取り付けを行ってください。正しく使用しないと、短寿命や火災の原因になります。</p> <p>●接地(アース)工事・接続を確実に行う 「電気設備技術基準」にしたがって施工してください。接地しないと、感電や重大事故の原因になります。</p> <p>●施工説明にしたがい確実に行う 施工は電気工事の有資格者が、電気設備の技術基準・内線規定などの法令や条例にしたがい実施してください。施工に不備があると、落下・感電・火災の原因になります。</p>
<p>禁止</p> <p>●LED器具単独では使用しない アイリスオーヤマ製LEDベース照明専用器具とLEDユニットの組み合わせ以外では使用しないでください。組み合わせが正しくないと、故障や火災の原因になります。</p>	<p>禁止</p> <p>●破損したら取り付けない 感電・火災・落下・けがの原因になります。</p> <p>●可燃物の近くや熱源の真上に取り付けない ドアや建具の開閉範囲の近くに取り付けないでください。被照射物の変形・変色・火災の原因になります。また暖房器具の真上に取り付けると、照明器具が過熱し、火災・感電・落下の原因になります。</p> <p>●器具のすき間に金属や可燃物などを差し込まない 火災・感電の原因になります。</p> <p>●分解や改造はしない 分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。</p> <p>●粉塵・オイルミスト・引火性ガス・虫が発生する場所には取り付けない 発熱・発煙・火災の原因になります。</p>

<p>注意</p> <p>誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。</p>	<p>必ず実施</p> <p>●適合Tバー芯間隔を確認する 適合Tバー幅寸法と、Tバー芯間隔を事前に確認して下さい。間隔が広すぎると落下のおそれがあります。</p> <p>●照明器具質量に耐える場所に取り付ける 正しく取り付けないと、感電・落下・けがの原因になります。</p> <p>●屋内の適正温度(5～35℃)で使用する。 屋内でも著しい高温で使用すると、故障や発煙の原因になります。</p>
<p>禁止</p> <p>●直射日光の当たる場所には取り付けない 直射日光の当たる場所には取り付けしないでください。故障や腐食・落下の原因になります。</p> <p>●雨水のかかる場所、湿気が多い場所には取り付けない 水滴や湿気により絶縁不良となり、漏電・感電の原因になります。</p> <p>●酸や塩素などの腐食性ガスの発生する場所、さびやすい場所には取り付けない 腐食・落下の原因になります。</p>	<p>禁止</p> <p>●振動・衝撃のある場所には取り付けない 破損や落下してけがの原因になります。</p>

その他の注意 設置や取り扱いについての注意です。

- 照明制御システムは、株式会社NTTファシリティーズ製無線個別調光照明制御システム「FIT LC™」*を使用してください。 ※「FIT LC™」は、株式会社NTTファシリティーズの商標です。
- 硫黄成分がある場所には取り付けしないでください。メッキ工場などのように硫黄成分を含むガス・蒸気・液体にさらされるおそれがある場所では使用しないでください。光学性能に影響を与える場合があります。
- 点灯スイッチを接地側に取り付けられた場合、消灯後もランプが薄暗く発光することがあります。必ず非接地側(電圧側)に取り付けてください。接地極のない電源では両切りスイッチを使用してください。
- 器具は水平天井以外には取り付けしないでください。傾斜天井、壁などには取り付けできません。発熱により寿命が短くなる原因になります。

取扱説明書

保管用 この取扱説明書は大切に保管してください
LEDユニット別梱包

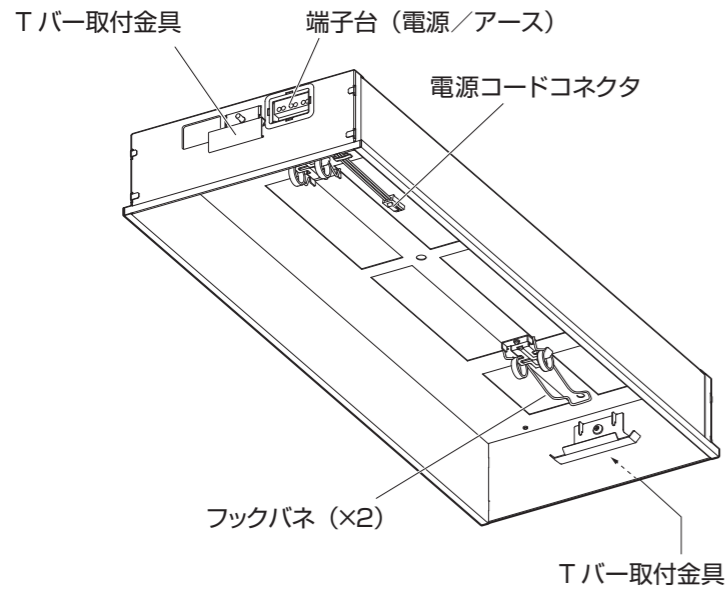
日本国内専用

電気工事必要
本製品の取り付け工事は、必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。資格を持たない方による電気工事は、法令で禁止されています。

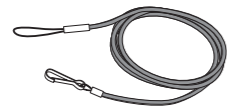
各部の名称

●不足している部品がある場合は、担当営業またはサポートコールに連絡をしてください。

器具本体各部の名称



付属部品 落下防止ワイヤー



警告

施工は必ず本書で説明する取り付け方法と手順にしたがってください。正しく行わないと、落下・感電・火災の原因になります。



取り扱い上の注意

- 器具を壁に立てかけたり、硬い床に直接置かないでください。取り付け金具が変形して施工に支障をきたすことがあります。
- 器具を取り扱うときは、器具本体フレームの一部だけを持たないでください。変形の原因になります。
- 器具の取り付けは、極端にほこりが多い環境では行わないでください。器具故障の原因になります。

仕様

器具品番	器具単体サイズ (mm)	質量 (kg)	適合LEDユニット品番
GSB-601F	L610×W225×H79	1.25	GSU-□□□-601F

- 使用環境：屋内 ●日本国内専用
- 使用電源：定格電圧 100 - 242V AC、定格周波数 50/60Hz ●演色性：Ra80 ●LEDモジュール設計寿命：約40,000時間*
- ※LEDモジュール設計寿命は、LEDが点灯しなくなるか、初期光束の70%に低下するまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。製品の寿命を保証するものではありません。
- グリッド照明用適合LEDユニットについて
LEDユニットは、必ず上記の [適合LEDユニット品番] を使用してください。
LEDユニットにおける特性については、LEDユニット同梱の取扱説明書を確認してください。
※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

電波の使用に関する注意

本製品に使用している無線装置は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、特定無線設備の工事設計認証を受けています。したがって本製品の使用に際しては、無線局の免許は必要ありません。

- 本製品の無線装置は、日本国電波法に基づく認証を受けていますので、本製品の分解や改造はしないでください。適合した製品や部品の分解や改造を行うと、法令により処罰の対象になることがあります。
- 本製品は、日本国電波法に基づいて設計・製造をしており、日本国内使用の目的で認証を受けています。そのため日本国内専用であり、日本国外に輸出することはできません。

本製品の使用による免責事項について

本製品を用いて920MHz帯の無線データ通信を行う場合、下記の用途には使用できません。また当社は下記の用途で使用した場合の一切の責任を負いかねます。

- 医療機器やその周辺、または航空機器や航空機内などへの使用。
- 故障・誤作動が人命に関わる機器など、高度な信頼性が要求される用途への使用。

上記のほか本製品の故障・誤作動によるその周辺への損害、または取り付け方法やお客様側の瑕疵による損害、あるいは停電・落雷やそのほかの災害など、外部要因で生じた経済的・人的損害に対する一切の責任も負いかねます。

器具の取り付け方

●部品は正しく取り付けてください。また、部品の落下に注意して作業してください。

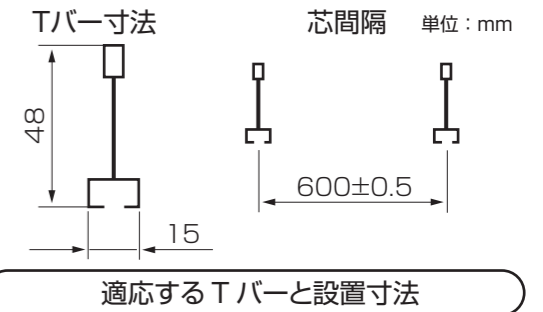
1 設置場所の確認と電源の遮断

適合Tバー幅寸法と、Tバー芯間隔寸法を事前に確認して下さい。また必ず電源が遮断されていることを確認してください。



警告

- 器具の取り付けは、器具質量に十分耐える場所に設置してください。耐荷重が不足すると落下の原因になります。
- 電源を遮断しないで作業すると感電・短絡事故の原因になります。



適応するTバーと設置寸法

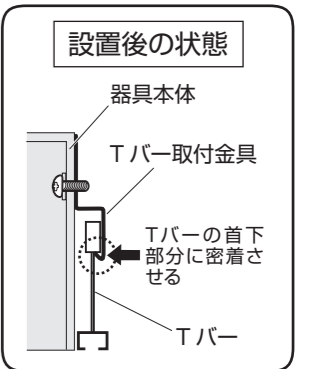
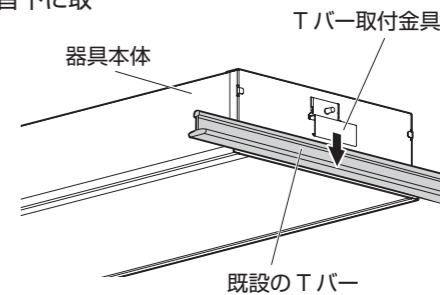
2 照明器具本体を取り付ける

器具本体をTバーの設置間に持ち上げ、Tバー取付金具をTバーの上から差し込んでください。この際に、Tバーの首下に取り付金具を確実に引っ掛けてください。



警告

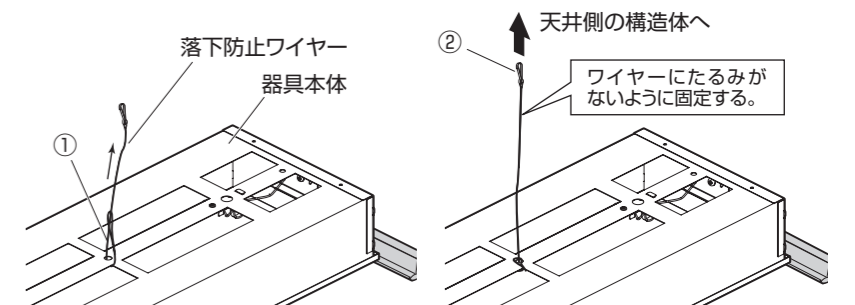
取り付けが正しくないと、器具が地震やそのほかの振動により落下するおそれがあります。確実に取り付けてください。



3 落下防止ワイヤーを設置する

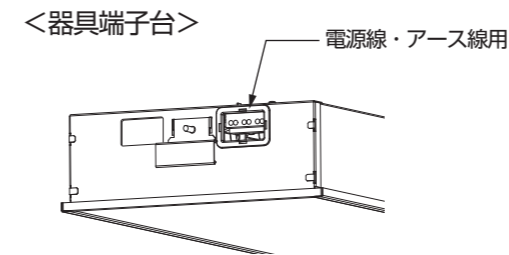
落下防止ワイヤーを天井側の構造体に固定してください。この際にワイヤーにたるみがないように長さを調節してください。

- ①器具本体の上部に落下防止ワイヤーを通します。
- ②落下防止ワイヤーを天井側の構造体に、たるみが生じないように固定します。

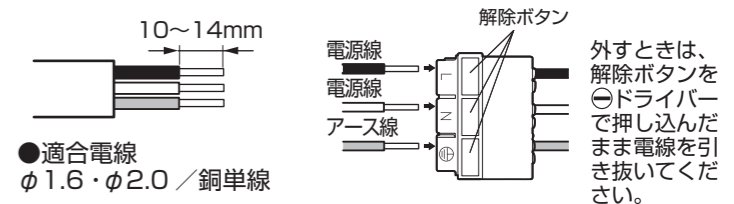


4 電源線/アース線を接続する

器具本体横の電源端子台に、適合する規格の電線を端子台の奥まで確実に差し込んでください。



電源線・アース線の接続



- 適合電線 $\phi 1.6 \cdot \phi 2.0$ / 銅単線
- 端子台の容量：20A

警告 接続が不完全な場合や容量を超えると、感電・発熱・火災の原因になります。

●D種接地工事を実施する

警告 接地工事を正しく行わないと、感電や事故の原因になります。

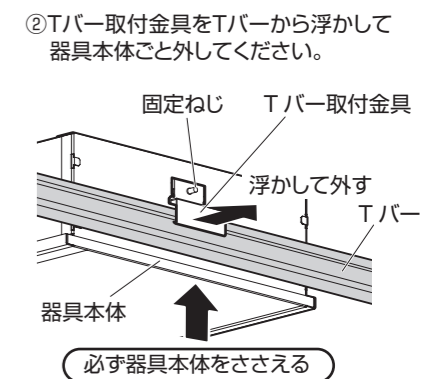
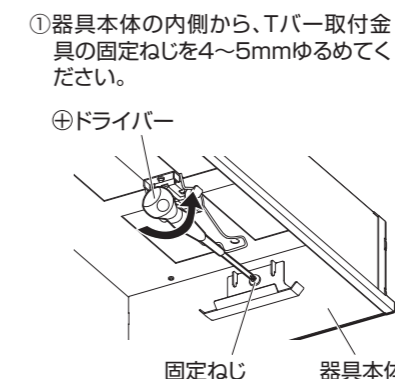
器具本体の取り外し方

器具本体のTバー取付金具の固定ねじをゆるめて、器具本体を取り外してください。



注意

- 必ず器具本体をささえながら外してください。器具が落下して破損やけがの原因になります。
- 固定ねじをゆるめ過ぎると、Tバー取付金具や器具本体が外れて落下し、破損やけがの原因になることがあります。



必ず器具本体をささえる